

人文社会科学部 カリキュラムチェックリスト
(教養教育科目, 学部共通科目, 副専修プログラム科目)

人文社会科学部 ディプロマ・ポリシー

人文社会科学部では、教養教育を重視しつつ「総合化と専門深化」の教育理念に基づき、現代社会の諸問題を総合的観点から理解する能力と人間・文化・社会・環境に関する専門的知識・能力を有し、地域社会および国際社会に実践を通して貢献できる人材の養成を目的としており、所定の教育課程を学修し、以下に示す能力を修得した者に「学士（総合科学）」の学位を授与する。

(知識・理解)

1. 教養教育により幅広い分野の知識を修得している。
2. 人間・文化・社会・環境について、教養教育で得た基礎的知識・技能等を土台にし、専門的な知識と理解を有するとともに、総合的・学際的な広い視野を有している。

(思考・判断)

3. 総合的な学修を活かし、変化が著しく複雑化する現代社会に対応できる柔軟な思考力と的確な判断力を有している。

(技能・表現)

4. グローバル化が進む社会において、多様な考え方、異質なものを理解するとともに、自らの見解・成果を的確に表現し、発信できる高いコミュニケーション能力を有している。

(関心・意欲・態度)

5. 地域社会・国際社会の諸課題に実践を通して取り組み、貢献しようとする積極的な態度と高い倫理性を有している。

区 分	授業科目または区分	ディプロマ・ポリシー項目					重付 合計	
		1	2	3	4	5		
技法知科目	外国語科目	30			70		100	
	健康・スポーツ科目	90		10			100	
	情報科目	70		10	10	10	100	
	学問知科目	人文社会科学・教育学領域科目	80		10		10	100
		理学・工学領域科目	80		10		10	100
		農学領域科目	80		10		10	100
	探究知科目	環境科目	70		10		20	100
		地域科目	40		10		50	100
	実践知科目	地域課題演習科目	30		10	10	50	100
学部共通科目	基礎ゼミナール	5	5	30	40	20	100	
	総合科学論		70	10	10	10	100	
	総合科学基礎（人間文化）A		80	20			100	
	総合科学基礎（人間文化）B		80	20			100	
	総合科学基礎（地域政策）A		80	20			100	
	総合科学基礎（地域政策）B		80	20			100	
	課題解決型国際研修（英語）			10	60	30	100	
	課題解決型国際研修（ドイツ語）			10	60	30	100	
	課題解決型国際研修（フランス語）			10	60	30	100	
	課題解決型国際研修（中国語）			10	60	30	100	
	課題解決型国際研修（韓国語）			10	60	30	100	
	統計的機械学習実践		70	20	10		100	
	プログラミング基礎	60	30	10			100	
	プログラミング入門	40	40	20			100	
<副専修プログラム>	<副専修プログラム>（国際文化）		40	30	20	10	100	
	<副専修プログラム>（日本文化）		40	30	20	10	100	
	<副専修プログラム>（現代社会共創）		40	30	20	10	100	
	<副専修プログラム>（人間行動）		40	30	20	10	100	
	<副専修プログラム>（政策法務）		40	30	20	10	100	
	<副専修プログラム>（企業法務）		40	30	20	10	100	
	<副専修プログラム>（地域社会経済）		40	30	20	10	100	
	<副専修プログラム>（地域環境）		40	30	20	10	100	
	<副専修プログラム>（地域社会連携）		40	30	20	10	100	
	<副専修プログラム>（グローバル・地域人材育成）		40	30	20	10	100	

人文社会科学部 カリキュラムチェックリスト
 (人間文化課程課程科目, 国際文化専修プログラム主専修プログラム科目)

国際文化専修プログラム ディプロマ・ポリシー

国際文化専修プログラムでは、アジア・ヨーロッパ・英米諸地域をはじめとする世界の歴史・言語・文学などの研究を通して、国際的・多角的な視野から、多文化共生の道のりの探究を行うことを目的としており、以下に示す能力を修得した者を主専修プログラム修了者とみなす。

(知識・理解)

1. 人間と文化に関して幅広い知識と教養を有している。
2. 国際的な視野に立って異文化を理解することができる。
3. 世界の言語・文化の諸相を、その歴史的背景や社会的背景も踏まえながら理解できる能力を有している。

(思考・判断)

4. 国際社会における諸問題を探求するための広い視野に基づいた思考力と社会的背景を踏まえた判断力を有している。
5. 探求する課題について論理的に思考・判断することができる。

(技能・表現)

6. グローバル化社会に対応できるコミュニケーション手段として個別言語を用いて発信できる能力を有している。
7. 従来の研究成果を批判的に検討し、自らの見解を論理的に組み立て、資料に基づいて適切に発表することができる。
8. 探求する課題について、論理的な文章によって自分の考えを表すことができる。

(関心・意欲・態度)

9. 世界の多様な文化への関心と、自ら進んで学ぶ意欲を持ち、多文化共生のあり方について主体的に探求する態度を有している。

区分	授業科目	ディプロマ・ポリシー項目									重付 合計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	
課程 共通 科目	国際交流研修	40	30							30	100
	日本語表現基礎 (アカデミック・ライティング)	100									100
	日本語読解基礎 (クリティカル・リーディング)	100									100
	ドイツ語基礎	30	70								100
	フランス語基礎	30	70								100
	ロシア語基礎	30	70								100
	中国語基礎	30	70								100
	韓国語基礎	30	70								100
	文学・思想研究方法論	100									100
	国際文化論	40	50							10	100
	日本文化研究入門	100									100
	現代社会共創論	100									100
	人間行動論	100									100
	特別研究	10				30		20	30	10	100
	専門 教育 科目	ドイツ語コミュニケーション基礎	10	30				60			
ロシア語コミュニケーション基礎		10	30				60				100
英米文化論講義A		10	40	50							100
英米文化論講義B		10	40	50							100
英米文化論講義C		10	40	50							100
英米文化論講義D		10	40	50							100
英米文化論講義E		10	40	50							100
英米文化論講義F		10	40	50							100
英米文学講義A		10	40	50							100
英米文学講義B		10	40	50							100
英米文学講義C		10	40	50							100
英米文学講義D		10	40	50							100
言語習得論A		10		90							100
言語習得論B		10		90							100
英語学講義A		10	40	50							100
英語学講義B		10	40	50							100
英語学講義C		10	40	50							100
英語学講義D		10	40	50							100
スキルアップ・イングリッシュA		10	30				60				100
スキルアップ・イングリッシュB		10	30				60				100
英語コミュニケーション基礎 I		10	30				60				100
英語コミュニケーション基礎 II		10	30				60				100
英語コミュニケーション発展 I		10	30				60				100
英語コミュニケーション発展 II		10	30				60				100
アカデミック・イングリッシュ I		10	30				60				100
アカデミック・イングリッシュ II		10	30				60				100
パワーアップ・イングリッシュA		10	30				60				100
パワーアップ・イングリッシュB		10	30				60				100
異文化コミュニケーション論A		10	40	50							100
異文化コミュニケーション論B		10	40	50							100
異文化コミュニケーション論C		10	40	50							100
異文化コミュニケーション論D		10	40	50							100
中国文学講義A		10	40	50							100
中国文学講義B	10	40	50							100	
中国語学講義A	10	40	50							100	
中国語学講義B	10	40	50							100	
中国語学講義C	10	40	50							100	
韓国文化論講義A	10	40	50							100	

区分	授業科目	ディプロマ・ポリシー項目									重付 合計		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9			
専門教育科目	プログラム 基礎科目	韓国文化論講義B	10	40	50							100	
		韓国文化論講義C	10	40	50							100	
		総合中国語A	10	30				60				100	
		総合中国語B	10	30				60				100	
		中国語コミュニケーション発展A	10	30				60				100	
		中国語コミュニケーション発展B	10	30				60				100	
		中国語コミュニケーション発展C	10	30				60				100	
		韓国語コミュニケーション発展A	10	30				60				100	
		韓国語コミュニケーション発展B	10	30				60				100	
		韓国語コミュニケーション発展C	10	30				60				100	
		アジア史講義A	10	40	50							100	
		アジア史講義B	10	40	50							100	
		中国思想史講義A	10	40	50							100	
		中国思想史講義B	10	40	50							100	
		西洋史講義A	10	40	50							100	
		西洋史講義B	10	40	50							100	
		西洋史講義C	10	40	50							100	
		ドイツ語学・文化論講義A	10	40	50							100	
		ドイツ語学・文化論講義B	10	40	50							100	
		ドイツ語学・文化論講義C	10	40	50							100	
		ドイツ文学講義A	10	40	50							100	
		ドイツ文学講義B	10	40	50							100	
		ドイツ文学講義C	10	40	50							100	
		フランス文学講義A	10	40	50							100	
		フランス文学講義B	10	40	50							100	
		フランス文学講義C	10	40	50							100	
		フランス文化論講義A	10	40	50							100	
		フランス文化論講義B	10	40	50							100	
		フランス文化論講義C	10	40	50							100	
		表象文化論（ロシア文化）講義A	10	40	50							100	
		表象文化論（ロシア文化）講義B	10	40	50							100	
		表象文化論（ロシア文化）講義C	10	40	50							100	
		ヴィジュアル文化論講義	10	40	50							100	
		ヴィジュアル表現A	10					90				100	
		ヴィジュアル表現B	10					90				100	
		ヴィジュアル表現C	10					90				100	
		総合ドイツ語A	10	30				60				100	
		総合ドイツ語B	10	30				60				100	
		ドイツ語コミュニケーション発展A	10	30				60				100	
		ドイツ語コミュニケーション発展B	10	30				60				100	
		ドイツ語コミュニケーション発展C	10	30				60				100	
		総合フランス語A	10	30				60				100	
		総合フランス語B	10	30				60				100	
		フランス語コミュニケーション発展A	10	30				60				100	
		フランス語コミュニケーション発展B	10	30				60				100	
		フランス語コミュニケーション発展C	10	30				60				100	
		総合ロシア語A	10	30				60				100	
		総合ロシア語B	10	30				60				100	
		ロシア語コミュニケーション発展A	10	30				60				100	
		ロシア語コミュニケーション発展B	10	30				60				100	
		ロシア語コミュニケーション発展C	10	30				60				100	
		基礎法A	10	40	50							100	
		基礎法B	10	40	50							100	
		プログラム 展開科目	英米文化論・文学演習A	10	10		10	10		20	30	10	100
			英米文化論・文学演習B	10	10		10	10		20	30	10	100
			英語習得論演習A	10	10		10	10		20	30	10	100
			英語習得論演習B	10	10		10	10		20	30	10	100
			英語習得論演習C	10	10		10	10		20	30	10	100
			英語習得論演習D	10	10		10	10		20	30	10	100
			英語コミュニケーション論演習I	10	10		10	10		20	30	10	100
			英語コミュニケーション論演習II	10	10		10	10		20	30	10	100
			英語コミュニケーション実践I	10	10				80				100
			英語コミュニケーション実践II	10	10				80				100
			異文化コミュニケーション論特講A	10	20	20	50						100
			異文化コミュニケーション論特講B	10	20	20	50						100
			異文化コミュニケーション論特講C	10	20	20	50						100
			異文化コミュニケーション論特講D	10	20	20	50						100
			異文化コミュニケーション論演習A	10	10		10	10		20	30	10	100
		異文化コミュニケーション論演習B	10	10		10	10		20	30	10	100	

区分	授業科目	ディプロマ・ポリシー項目									重付 合計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	
プログラム 展開科目	異文化コミュニケーション論演習C	10	10		10	10		20	30	10	100
	異文化コミュニケーション論演習D	10	10		10	10		20	30	10	100
	中国文学特講A	10	20	20	50						100
	中国文学特講B	10	20	20	50						100
	中国語学演習A	10	10		10	10		20	30	10	100
	中国語学演習B	10	10		10	10		20	30	10	100
	中国語学演習C	10	10		10	10		20	30	10	100
	韓国文化論演習A	10	10		10	10		20	30	10	100
	韓国文化論演習B	10	10		10	10		20	30	10	100
	韓国文化論演習C	10	10		10	10		20	30	10	100
	アジア史特講A	10	20	20	50						100
	アジア史特講B	10	20	20	50						100
	アジア史特講C	10	20	20	50						100
	アジア史特講D	10	20	20	50						100
	アジア史講読A	10	10		20	20	20	20			100
	アジア史講読B	10	10		20	20	20	20			100
	アジア史講読C	10	10		20	20	20	20			100
	アジア史講読D	10	10		20	20	20	20			100
	アジア史演習A	10	10		10	10		20	30	10	100
	アジア史演習B	10	10		10	10		20	30	10	100
	アジア史演習C	10	10		10	10		20	30	10	100
	アジア史演習D	10	10		10	10		20	30	10	100
	中国思想史特講A	10	20	20	50						100
	中国思想史特講B	10	20	20	50						100
	西洋史特講A	10	20	20	50						100
	西洋史特講B	10	20	20	50						100
	西洋史特講C	10	20	20	50						100
	西洋史特講D	10	20	20	50						100
	西洋史講読A	10	10		30	20		30			100
	西洋史講読B	10	10		20	20	20	20			100
	西洋史講読C	10	10		30	20		30			100
	西洋史講読D	10	10		20	20	20	20			100
	西洋史演習A	10	10		10	10		20	30	10	100
	西洋史演習B	10	10		10	10		20	30	10	100
	西洋史演習C	10	10		10	10		20	30	10	100
	西洋史演習D	10	10		10	10		20	30	10	100
	ドイツ語学・文化論演習A	10	10		10	10		20	30	10	100
	ドイツ語学・文化論演習B	10	10		10	10		20	30	10	100
	ドイツ語学・文化論演習C	10	10		10	10		20	30	10	100
	ドイツ文学演習A	10	10		10	10		20	30	10	100
	ドイツ文学演習B	10	10		10	10		20	30	10	100
	ドイツ文学演習C	10	10		10	10		20	30	10	100
	フランス文学演習A	10	10		10	10		20	30	10	100
	フランス文学演習B	10	10		10	10		20	30	10	100
	フランス文学演習C	10	10		10	10		20	30	10	100
	フランス文化論演習	10	10		10	10		20	30	10	100
	表象文化論（ロシア文化）演習A	10	10		10	10		20	30	10	100
	表象文化論（ロシア文化）演習B	10	10		10	10		20	30	10	100
	表象文化論（ロシア文化）演習C	10	10		10	10		20	30	10	100
	ヴィジュアル文化論演習A	10			10	20		20	30	10	100
	ヴィジュアル文化論演習B	10			10	20		20	30	10	100
	ヴィジュアル文化論演習C	10			10	20		20	30	10	100
	ドイツ語コミュニケーション実践A	10	30					60			100
	ドイツ語コミュニケーション実践B	10	30					60			100
ドイツ語コミュニケーション実践C	10	30					60			100	
フランス語コミュニケーション実践A	10	30					60			100	
フランス語コミュニケーション実践B	10	30					60			100	
フランス語コミュニケーション実践C	10	30					60			100	
ロシア語コミュニケーション実践A	10	30					60			100	
ロシア語コミュニケーション実践B	10	30					60			100	
ロシア語コミュニケーション実践C	10	30					60			100	
ロシア語コミュニケーション実践D	10	30					60			100	
ロシア語コミュニケーション実践E	10	30					60			100	
ロシア語コミュニケーション実践F	10	30					60			100	

人文社会科学部 カリキュラムチェックリスト
 (人間文化課程課程科目, 日本文化専修プログラム主専修プログラム科目)

日本文化専修プログラム ディプロマ・ポリシー

日本文化専修プログラムでは、日本という地域における人間の文化的営み(言語・歴史・思想・文学・芸術等)について、広く学び、深く探究することを通して、グローバル化社会で活躍できる人材を養成することを目的としており、以下に示す能力を修得した者を主専修プログラム修了者とみなす。

- (知識・理解)
1. 人間と文化に関して幅広い知識と教養を有している。
 2. 国際的な視野に立って日本文化を理解することができる。
 3. 日本の言語・文化の諸相を、その歴史的背景や社会的背景も踏まえながら理解できる能力を有している。
 4. 日本という地域における人間の文化的営みのいずれかに関して深い知識を有している。
- (思考・判断)
5. 日本に関わる諸問題を探求するための広い視野に基づいた思考力と社会的背景を踏まえた判断力を有している。
 6. 探求する課題について論理的に思考・判断することができる。
- (技能・表現)
7. 文献資料あるいは非文献資料を適切に取り扱い、活用する能力を身に付けている。
 8. 探求する課題について、論理的な文章や作品によって自分の考えを表現することができる。
- (関心・意欲)
9. 日本における多様な文化に関する関心を持ち、自ら進んで学ぶ意欲を有している。
- (態度)
10. 多様な文化を積極的に学修して多文化社会のあり方について主体的に探求する態度を有している。

区分	授業科目	ディプロマ・ポリシー項目										重付 合計	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
課程 共通 科目	国際交流研修	50	40									10	100
	日本語表現基礎 (アカデミック・ライティング)	50	40						10				100
	日本語読解基礎 (クリティカル・リーディング)	50	40				10						100
	ドイツ語基礎	100											100
	フランス語基礎	100											100
	ロシア語基礎	100											100
	中国語基礎	100											100
	韓国語基礎	100											100
	文学・思想研究方法論	100											100
	国際文化論	100											100
	日本文化研究入門		60	10	10	10					10		100
	現代社会共創論	100											100
	人間行動論	100											100
	特別研究						50		50				100
専門 教育 科目	日本史講義A			50	20	20				10		100	
	日本史講義B			50	20	20				10		100	
	日本史講義C			50	20	20				10		100	
	日本史講義D			50	20	20				10		100	
	日本思想史講義A			50	20	20				10		100	
	日本思想史講義B			50	20	20				10		100	
	日本思想史講義C			50	20	20				10		100	
	日本思想史講義D			50	20	20				10		100	
	日本文学講義A			50	20	20				10		100	
	日本文学講義B			50	20	20				10		100	
	日本文学講義C			50	20	20				10		100	
	日本文学講義D			50	20	20				10		100	
	日本語学概説			50	20	20				10		100	
	日本語学講義A			50	20	20				10		100	
	日本語学講義B			50	20	20				10		100	
	日本語学講義C			50	20	20				10		100	
	日本語学講義D			50	20	20				10		100	
	日本語教育概論I		20	50	10	10				10		100	
	日本語教育概論II		20	50	10	10				10		100	
	日本語教授法講義I		20	50	10	10				10		100	
	日本語教授法講義II		20	50	10	10				10		100	
	学校教育を受けるための日本語		20	50	10	10				10		100	
	書法基礎			50	20	20				10		100	
	日本書文化講義			50	10	10		30				100	
	日本書文化基礎A			50	10	10		30		10		110	
	日本書文化基礎B			50	10	10		30		10		110	
	日本書文化基礎C			50	10	10		30		10		110	
	日本書文化基礎D			50	10	10		30		10		110	
	考古学講義A			50	20	20				10		100	
	考古学講義B			50	20	20				10		100	
	考古学実習A				10	20		60		10		100	
	考古学実習B				10	20		60		10		100	
考古学実習C				10	20		60		10		100		
考古学実習D				10	20		60		10		100		
漢文学概論		20	50	10	10				10		100		
漢文学講義		20	50	10	10				10		100		

人文社会科学部 カリキュラムチェックリスト
 (人間文化課程課程科目, 現代社会共創専修プログラム主専修プログラム科目)

現代社会共創専修プログラム ディプロマ・ポリシー

現代社会共創プログラムでは、人間や社会についての思想の歴史的・現代的展開を理解し、その土台のうえに社会的な理論や技法を修得することによって、複雑化する現代社会の諸問題の根幹にある要因や価値の対立を見抜く力を身につけ、高い倫理性をもって共生社会の発展のために寄与できる人材を養成することを目的としており、以下に示す能力を修得した者を主専修プログラム修了者とみなす。

(知識・理解)

- 人間と文化に関して幅広い知識と教養を有している。
- 国際的な視野に立って異文化を理解できる。
- 人文学的分野と社会科学的分野の諸理論や研究方法について、広く分野横断的な知識と理解を備えている。

(思考・判断)

- 現代社会の諸問題について、人間、文化、倫理、ケア、科学技術等をめぐる思想の歴史や原理的考察をふまえて思考・分析することができる。
- 性別、国籍、民族性、能力、障がいなどに基づく社会的排除の現状や歴史的背景について理解するとともに、それを乗り越えて社会的参加を実現するための実践的思考法を有している。

(技能・表現)

- 専門的な文献資料を正確に読解する能力や、適切な問題設定をおこない議論を構築する能力、具体的な社会事象についての社会学的分析の能力を備えている。
- 自分の研究成果や企画・立案した内容を論理的に表現するとともに、広く発信するコミュニケーション能力を有している。

(関心・意欲・態度)

- 市民社会・地域社会の一員として、学修した専門的知識を生かしながら、持続可能な共生社会の構築に積極的に参加する意欲をもっている。

区分	授業科目	ディプロマ・ポリシー項目								重付 合計
		1	2	3	4	5	6	7	8	
課程 共通 科目	国際交流研修	10	70						20	100
	日本語表現基礎 (アカデミック・ライティング)		10				40	50		100
	日本語読解基礎 (クリティカル・リーディング)		10				50	40		100
	ドイツ語基礎	10	80				10			100
	フランス語基礎	10	80				10			100
	ロシア語基礎	10	80				10			100
	中国語基礎	10	80				10			100
	韓国語基礎	10	80				10			100
	文学・思想研究方法論	60	10	10	10		10			100
	国際文化論	20	80							100
	日本文化研究入門	80	20							100
	現代社会共創論	20	10	50	10	10				100
	人間行動論	70			10	10			10	100
特別研究				5	5	30	30	30	100	
専門 教育 科目	人文学入門A	30		40	30					100
	人文学入門B	30		40	30					100
	人文学入門C	30		40	30					100
	社会学入門A	30		40		30				100
	社会学入門B	30		40		30				100
	社会学入門C	30		40		30				100
	人間学講義	30		40	30					100
	倫理学講義	30		40	30					100
	社会文化思想論講義	30	10	30	30					100
	表象文化論 (ロシア文化) 講義A	20	20	30	30					100
	表象文化論 (ロシア文化) 講義B	20	20	30	30					100
	表象文化論 (ロシア文化) 講義C	20	20	30	30					100
	ジェンダー論講義	30		40		30				100
	エスニシティ論講義	20	20	30		30				100
	社会問題論講義	30		40		30				100
論理学				20		40	40		100	
プロ グラ ム 展 開 科 目	人間学特講A	20			80					100
	人間学特講B	20			80					100
	倫理学特講A	20			80					100
	倫理学特講B	20			80					100
	社会文化思想論特講A	20	10		70					100
	社会文化思想論特講B	20	10		70					100
	ジェンダー論特講A	20				80				100
	ジェンダー論特講B	20				80				100
	エスニシティ論特講A	10	20			70				100
	エスニシティ論特講B	10	20			70				100
社会問題論特講	20				80				100	

区分	授業科目	ディプロマ・ポリシー項目								重付 合計	
		1	2	3	4	5	6	7	8		
専門教育科目	プログラム 展開科目	人間学演習A				20		30	30	20	100
		人間学演習B				20		30	30	20	100
		人間学演習C				20		30	30	20	100
		人間学演習D				20		30	30	20	100
		倫理学演習A				20		30	30	20	100
		倫理学演習B				20		30	30	20	100
		倫理学演習C				20		30	30	20	100
		倫理学演習D				20		30	30	20	100
		社会文化思想論演習A		10		20		30	20	20	100
		社会文化思想論演習B		10		20		30	20	20	100
		表象文化論（ロシア文化）演習A		15		15		25	25	20	100
		表象文化論（ロシア文化）演習B		15		15		25	25	20	100
		表象文化論（ロシア文化）演習C		15		15		25	25	20	100
		ジェンダー論演習A					10	30	30	30	100
		ジェンダー論演習B					10	30	30	30	100
		ジェンダー論演習C					10	30	30	30	100
		ジェンダー論演習D					10	30	30	30	100
		エスニシティ論演習A		15			10	25	25	25	100
		エスニシティ論演習B		15			10	25	25	25	100
		エスニシティ論演習C		15			10	25	25	25	100
		エスニシティ論演習D		15			10	25	25	25	100
		社会問題論演習A					10	30	30	30	100
		社会問題論演習B					10	30	30	30	100
		社会問題論演習C					10	30	30	30	100
		社会問題論演習D					10	30	30	30	100
		ギリシア語		40	50		5		5		100
		ラテン語		40	50		5		5		100

人文社会科学部 カリキュラムチェックリスト
 (人間文化課程課程科目, 人間行動専修プログラム主専修プログラム科目)

人間行動専修プログラム ディプロマ・ポリシー

人間行動専修プログラムでは、人間行動を個人的側面と集団的側面から総合的に理解し、地域住民の心身の問題、家族の問題、生きがいの問題など、人々が抱える多様な問題に適切に対処できる人材の養成を目的としており、以下に示す能力を修得した者を主専修プログラム修了者とみなす。

- (知識・理解)
- 人間行動に関わる専門分野について知識を幅広く身につけており、人間行動を総合的・多角的に理解することができる。
- (思考・判断)
- 人間行動に関する専門的な知識等を活用して、人間や社会に潜む問題や課題を見出しその解決に向けた思考を展開することができるとともに、社会に積極的な提案を行うことができる。
- (技能・表現)
- 調査や実験に関する技法、そしてそれらから得られたデータの分析に関する技法を身につけている。
 - 分析や考察の内容を文章として適切に表現できる能力を有しているとともに、発表や討論の機会を通じて、コミュニケーションやプレゼンテーションのスキルを修得している。
 - 経験(実習・実験)を通して、チームワークやリーダーシップなどの集団活動場面におけるグループファシリテーションスキルを修得している。
- (関心・意欲)
- 専門分野の学問内容、最新の研究成果、動向等について興味・関心を持っている。
 - 専門性を活かして、地域社会に参画する意欲を持っている。
- (態度)
- 人間に対する深い理解と広い視野に基づく学際的・総合的な課題探求能力を修得し、現代社会の様々な課題を全体的に把握し、それらの課題に適切かつ柔軟に対処しようとする態度を身につけている。

区分	授業科目	ディプロマ・ポリシー項目								重付 合計
		1	2	3	4	5	6	7	8	
専門 教育 科目	国際交流研修	40			20				40	100
	日本語表現基礎 (アカデミック・ライティング)	25	25		25				25	100
	日本語読解基礎 (クリティカル・リーディング)	25	25						50	100
	ドイツ語基礎	50							50	100
	フランス語基礎	50							50	100
	ロシア語基礎	50							50	100
	中国語基礎	50							50	100
	韓国語基礎	50							50	100
	文学・思想研究方法論	50							50	100
	国際文化論	50							50	100
	日本文化研究入門	50							50	100
	現代社会共創論	50							50	100
	人間行動論	50	10				20	10	10	100
	特別研究	10	15	15	15	5	10	15	15	100
	社会調査基礎	15	15	15	15	15		10	15	100
	心理学基礎実験 (心理学実験)	10	10	20	20	20			20	100
	特殊実験調査Ⅰ	10	15	20	20		10	10	15	100
	特殊実験調査Ⅱ	10	15	20	20		10	10	15	100
	行動科学方法論 (心理学研究法)	30	20	20				10	20	100
	社会調査実習	10	10	20	20	20		10	10	100
	基礎統計学	30	20	30				10	10	100
	統計学 (検定・推定)	30	20	30				10	10	100
	行動科学統計法 (心理学統計法)	30	20	30				10	10	100
	心理学概論	40					30	10	20	100
	実験心理学 (神経・生理心理学)	40	10				30	10	10	100
	認知心理学 (知覚・認知心理学Ⅰ)	40					30	10	20	100
人格心理学 (感情・人格心理学)	50	10	0	20		20		0	100	
スポーツ心理学	20	10	30	10		20		10	100	
臨床心理学 (臨床心理学概論)	30	10				30		30	100	
社会心理学 (社会・集団・家族心理学)	20	20				20	20	20	100	
地域社会学	20	20				20	20	20	100	
ソーシャルデザイン論	15	15	10	15	15		15	15	100	
スポーツ社会学	30	30		10		10		20	100	

区分	授業科目	ディプロマ・ポリシー項目								重付 合計	
		1	2	3	4	5	6	7	8		
専門 教育 科目	プログラム 展開 科目	実験心理学特講（学習・言語心理学）	30	10	10			30	10	10	100
		実験心理学演習A		30	20	30		10		10	100
		実験心理学演習B		30	20	30		10		10	100
		認知心理学特講（知覚・認知心理学Ⅱ）	20		30		30	10	10		100
		認知心理学演習A	10	10	10	30		20	10	10	100
		認知心理学演習B	10	10	10	30		20	10	10	100
		人格心理学特講	40	20	0	20				20	100
		人格心理学演習A	20	20		30		20		10	100
		人格心理学演習B	20	20		30		20		10	100
		心理演習	20	20	0	40	0	10	0	10	100
		スポーツ心理学特講	20	10	30	10		20		10	100
		スポーツ心理学演習A	20	10	30	20		10		10	100
		スポーツ心理学演習B	20	10	30	20		10		10	100
		臨床心理学特講（心理学的支援法Ⅰ）	30	10				30		30	100
		臨床心理学演習A	20	10	10	20		20		20	100
		臨床心理学演習B	20	10	10	20		20		20	100
		心理検査法実習（心理的アセスメント）	20	15	15	10	10	20		10	100
		社会心理学特講（産業・組織心理学）	20	20				20	20	20	100
		犯罪社会心理学（司法・犯罪心理学）	20	20				20	20	20	100
		社会心理学演習A	10	5		30	30	10	5	10	100
		社会心理学演習B	10	5		30	30	10	5	10	100
		犯罪心理学演習	10	5		30	30	10	5	10	100
		社会調査特講	10	20	40			10	10	10	100
		地域社会学特講	10	20				30	20	20	100
		地域社会学演習A	10	10		30	20	10	10	10	100
		地域社会学演習B	10	10		30	20	10	10	10	100
		ソーシャルデザイン論特講	10	20		10	20	10	20	10	100
		ソーシャルデザイン論演習A	10	20		20	20		20	10	100
		ソーシャルデザイン論演習B	10	20	10	20		10	20	10	100
		行動計量学	30	10	30	10			10	10	100
		行動計量学演習A	10	20	20	20		10	10	10	100
		行動計量学演習B	10	20	20	20		10	10	10	100
		スポーツ社会学特講	20	30		10		20		20	100
		スポーツ社会学演習A	10	20	10	20	10	10		20	100
		スポーツ社会学演習B	10	20	10	20	10	10		20	100
		基礎心理学	40	20		20		10		10	100
		応用心理学	40	20		20		10		10	100
		文化心理学	40	20		20		10		10	100
		心理療法論（心理学的支援法Ⅱ）	40	20		20		10		10	100
		心理学通論	60					30		10	100
生理学特講	30	20	10			30		10	100		
現代社会論	20	20				20	20	20	100		

人文社会科学部 カリキュラムチェックリスト
(地域政策課程課程科目, 政策法務専修プログラム主専修プログラム科目)

政策法務専修プログラム ディプロマ・ポリシー

政策法務専修プログラムは、法学全体、とくに公法、刑事法、政治学などに関する学修に基づき、学部・課程および他専修プログラムにおける学修で得られた知見と合わせて、公共政策形成の観点から地域創生・地域マネジメントの課題に取り組むことのできる人材の養成を目的とする。この目的の下、本プログラムの教育課程は、公共政策形成に必要な専門的知識および法学的思考様式をもって、実際の政策立案・評価を効果的に行うことのできる能力の修得を目標とし、以下に示す能力を修得した者を主専修プログラム修了者とみなす。

(知識・理解)

1. 法・経済・環境に関する基礎的な知識を修得している。
2. 地域社会が抱える現実的な法的・政治的課題の内容や意義、歴史的経緯についての確に認識している。

(思考・判断)

3. 法と人間・社会のあり方について、相互の複雑な連関を踏まえて理解するための法学的思考様式を身につけている。
4. 法学的思考様式を用いて現実の社会的課題に関する判断を下す力を有している。

(技能・表現)

5. 法学全体に関する基礎的な観点および公法、刑事法、政治学を中心とする専門的な観点から、地域社会が抱える課題につき、法学的思考様式を用いて政策立案を行い、それを論理的かつ的確に説明するスキルを身につけている。

6. 様々な集団の合意形成を図ることができる柔軟なコミュニケーション能力やプレゼンテーションのスキルを身につけている。

(関心・意欲)

7. 地域社会が抱える課題の解決や地域創生・地域マネジメントに強い関心を持っている。
8. 本専修プログラムで修得した専門的視点を活かし、地域の問題解決のために社会に参画する意欲を持っている。

(態度)

9. 中立公正な立場から高い倫理性を持って、専門分野を社会貢献に活かそうとする態度を身につけている。

区分	授業科目	ディプロマ・ポリシー項目									重付 合計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	
課程 共通 科目	法律学基礎	30	20	20	20				5	5	100
	民法(総則)Ⅰ	30	20	20	20				5	5	100
	民法(総則)Ⅱ	60						30	5	5	100
	経済学基礎Ⅰ	60						30	5	5	100
	経済学基礎Ⅱ	60	10					20	5	5	100
	環境政策論Ⅰ	60						30	5	5	100
	環境経済論A		10		30	30	20			10	100
	特別研究	30	20	20	20					10	100
	憲法(人権)Ⅰ	30	20	20	20					10	100
	憲法(人権)Ⅱ	30	20	20	20					10	100
専門 教育 科目	憲法(統治機構)A	10	30	30	20					10	100
	憲法(統治機構)B	10	30	30	20					10	100
	刑法総論A	20	20	10	30				10	10	100
	刑法総論B	10	20	30	20				10	10	100
	政治学(政治過程)	20	20	10	20				20	10	100
	環境生態学A		75					25			100
	自然環境学A		75					25			100
	環境統計学Ⅰ	15	20	10	15	15	10	5	5	5	100
	民法(物権)Ⅰ	10	25	20	25	10			5	5	100
	民法(物権)Ⅱ	10	25	20	25	10			5	5	100
	民法(債権総論)A	20	10	20	25	10		10		5	100
	民法(債権総論)B	20	10	20	25	10		10		5	100
	民法(債権各論)A	20	10	20	25	10		10		5	100
	民法(債権各論)B	20	10	20	25	10		10		5	100
	民法(家族法)A	15	25	15	25				10	10	100
	民法(家族法)B	15	25	15	25				10	10	100
	労働法(個別法)	15	15	25	25	10		5		5	100
	労働法(集団法)	15	15	25	25	10		5		5	100
	雇用管理法	15	15	25	25	10		5		5	100
	社会保険法	15	15	25	25	10		5		5	100
	刑法各論A	10	30	10	30				10	10	100
	刑法各論B	10	30	10	30				10	10	100
	刑事訴訟法(証拠法・公判法)	10	20	20	20	20			5	5	100
	行政法(作用法総論)Ⅰ	20	20	10	20				20	10	100
	行政法(作用法総論)Ⅱ		30	30	10				20	10	100
	行政法(救済法)Ⅰ	20	20	10	20				20	10	100
	行政法(救済法)Ⅱ		30	30	10				20	10	100
	政治学(政治理論)		30	30	10				20	10	100
	行政学	20	20	10	20				20	10	100
	地方自治法		30	30	10				20	10	100
	刑事政策		20	10	25	10			25	10	100
	基礎法A	30	10	30		20				10	100
	基礎法B	30	10	30		20				10	100
	国際法A	30	25	20	15					10	100
	国際法B	30	25	20	15					10	100
	財政学Ⅰ	60						30	5	5	100
	財政学Ⅱ	60						30	5	5	100
	社会保険論	60						30	5	5	100
	環境政策論Ⅱ	60	10					20	5	5	100
	法律学特講A	20	20	25	10	10		5	5	5	100
法律学特講D	20	20	25	10	10		5	5	5	100	

区分	授業科目	ディプロマ・ポリシー項目									重付 合計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	
専門教育科目 プログラム 展開科目	地域政策実践演習A					20	20	20	20	20	100
	地域政策実践演習B					20	20	20	20	20	100
	民法（相続法）	5	10	20	30	10			15	10	100
	民事訴訟法A	5	5	30	25	25			5	5	100
	民事訴訟法B	5	5	30	25	25			5	5	100
	刑事訴訟法（捜査法・公訴法）	5	5	30	25	25			5	5	100
	国際政治学	20	20	10	20				20	10	100
	少年法		20	10	20	10			30	10	100
	法律学特講B	20	20	25	10	10		5	5	5	100
	法律学特講C	20	20	25	10	10		5	5	5	100
	法律学特講E	20	20	25	10	10		5	5	5	100
	法律学特講F	20	20	25	10	10		5	5	5	100
	地方財政論	60						30	5	5	100
	政治学演習I		10		20	20	20	10	10	10	100
	政治学演習II		10		20	20	20	10	10	10	100
	憲法演習I		20	30	20	10	10			10	100
	憲法演習II		20	30	20	10	10			10	100
	民法（財産法）演習I	5	10	10	10	20	30	5	5	5	100
	民法（財産法）演習II	5	10	10	10	20	30	5	5	5	100
	民法（家族法）演習I		10		30	15	15	10	10	10	100
	民法（家族法）演習II		10		30	15	15	10	10	10	100
	商法演習I	5	10	20	10	10	20	5	10	10	100
	商法演習II	5	10	20	10	10	20	5	10	10	100
	刑法演習I		10		30	20	20		10	10	100
	刑法演習II		10		30	20	20		10	10	100
	刑事訴訟法演習I		5	10	20	20	20	5	10	10	100
	刑事訴訟法演習II		5	10	20	20	20	5	10	10	100
	労働法演習I		5	15	20	20	25	5	5	5	100
	労働法演習II		5	15	20	20	25	5	5	5	100
	理論経済学演習I	15					30	20	20	15	100
	理論経済学演習II	15					30	20	20	15	100
	政治経済学演習I	15					30	20	20	15	100
	政治経済学演習II	15					30	20	20	15	100
	財政学演習I	15					30	20	20	15	100
	財政学演習II	15					30	20	20	15	100
	農業経済論演習I	15					30	20	20	15	100
	農業経済論演習II	15					30	20	20	15	100
	経営学演習I	15					30	20	20	15	100
	経営学演習II	15					30	20	20	15	100
	環境政策論演習I	15					30	20	20	15	100
	環境政策論演習II	15					30	20	20	15	100
	環境経済論演習I	15					30	20	20	15	100
	環境経済論演習II	15					30	20	20	15	100
	環境社会学演習I	15					30	20	20	15	100
	環境社会学演習II	15					30	20	20	15	100
自然環境学演習I	15					30	20	20	15	100	
自然環境学演習II	15					30	20	20	15	100	
環境生態学演習I	15					30	20	20	15	100	
環境生態学演習II	15					30	20	20	15	100	

人文社会科学部 カリキュラムチェックリスト

(地域政策課程課程科目、企業法務専修プログラム主専修プログラム科目)

企業法務専修プログラム ディプロマ・ポリシー

企業法務専修プログラムは、法学全体、とくに民法（財産法）、商法、労働法などに関する学修に基づき、学部・課程および他専修プログラムにおける学修で得られた知見と合わせて、企業法務の観点から地域創生・地域マネジメントの課題に取り組むことのできる人材の養成を目的とする。この目的の下、本プログラムの教育課程は、企業法務に必要な専門的知識および法学的思考様式をもって、地域産業が抱える諸問題の解決を実行ないし提言することのできる能力の修得を目標とし、以下に示す能力を修得した者を主専修プログラム修了者とみなす。

(知識・理解)

1. 法・経済・環境に関する基礎的な知識を修得している。
2. 地域産業が抱える現実的な法的（とくに私法に関する）課題の内容や意義、歴史的経緯についての確に認識している。

(思考・判断)

3. 法と人間・社会のあり方について、相互の複雑な連関を踏まえて理解するための法学的思考様式を身につけている。
4. 法学的思考様式を用いて現実の社会的課題に関する判断を下す力を有している。

(技能・表現)

5. 法学全体に関する基礎的な観点および民法（財産法）、商法、労働法を中心とする専門的な観点から、地域産業が抱える課題につき、法学的思考様式を用いて政策立案を行い、それを論理的かつ的確に説明するスキルを身につけている。
6. 様々な集団の合意形成を図ることができる柔軟なコミュニケーション能力やプレゼンテーションのスキルを身につけている。

(関心・意欲)

7. 地域産業が抱える課題の解決や地域創生・地域マネジメントに強い関心を持っている。
8. 本専修プログラムで修得した専門的視点を活かし、地域産業の問題解決のために社会に参画する意欲を持っている。

(態度)

9. 中立公正な立場から高い倫理性を持って、専門分野を社会貢献に活かそうとする態度を身につけている。

区分	授業科目	ディプロマ・ポリシー項目									重付 合計	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9		
課程 共通 科目	法律学基礎	30	20	20	20				5	5	100	
	民法（総則）Ⅰ	30	20	20	20				5	5	100	
	民法（総則）Ⅱ	60						30	5	5	100	
	経済学基礎Ⅰ	60						30	5	5	100	
	経済学基礎Ⅱ	60	10					20	5	5	100	
	環境政策論Ⅰ	60						30	5	5	100	
	環境経済論A		10		30	30	20			10	100	
	特別研究		10		30	30	20			10	100	
	専門 教育 科目	民法（物権）Ⅰ	25	20	15	20	10			5	5	100
		民法（物権）Ⅱ	25	20	15	20	10			5	5	100
		民法（債権総論）A	20	20	20	15	10		10		5	100
		民法（債権総論）B	15	20	20	20	10		10		5	100
		民法（債権各論）A	20	20	20	15	10		10		5	100
		民法（債権各論）B	15	20	20	20	10		10		5	100
		会社法A	20	20	15	20	10		10		5	100
		会社法B	10	20	25	20	10		10		5	100
		労働法（個別法）	25	15	20	20	10		5		5	100
		労働法（集団法）	10	15	15	20	10		5	20	5	100
		環境生態学A		75					25			100
		自然環境学A		75					25			100
		環境統計学Ⅰ	15	20	10	15	15	10	5	5	5	100
		憲法（人権）Ⅰ	30	20	20	20					10	100
		憲法（人権）Ⅱ	10	30	30	20					10	100
		民法（家族法）A	15	25	15	25				10	10	100
		民法（家族法）B	15	20	25	20				10	10	100
		刑法総論A	10	30	10	30				10	10	100
		刑法総論B	10	30	10	30				10	10	100
		刑法各論A	10	30	10	30				10	10	100
		刑法各論B	10	25	20	20	10		10		5	100
		商法A	10	15	15	20	10		5	20	5	100
		商法B	10	30	30	10				10	10	100
		雇用管理法	10	30	30	10				10	10	100
		基礎法A	30	10	30		20				10	100
		基礎法B	30	25	20	15					10	100
		国際法A	30	25	20	15					10	100
		国際法B	30	25	20	15					10	100
	理論経済学Ⅰ	70						25		5	100	
	理論経済学Ⅱ	70						25		5	100	
	政治経済学Ⅰ	70						25		5	100	
	政治経済学Ⅱ	70						25		5	100	
	会計学Ⅰ	70						25		5	100	
	会計学Ⅱ	70						25		5	100	
経営学総論Ⅰ	70						25		5	100		
経営学総論Ⅱ	70						25		5	100		
金融論	70						25		5	100		
環境経済論B	70						25		5	100		
法律学特講A	20	20	25	10	10		5	5	5	100		
法律学特講D	20	20	25	10	10		5	5	5	100		

区分	授業科目	ディプロマ・ポリシー項目									重付 合計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	
専門教育科目 プログラム 展開科目	地域政策実践演習A					20	20	20	20	20	100
	地域政策実践演習B					20	20	20	20	20	100
	民法（相続法）	5	10	25	25	10			15	10	100
	民事訴訟法A	5	5	30	25	25			5	5	100
	民事訴訟法B	5	5	30	25	25			5	5	100
	金融法	20	20	25	10	10		5	5	5	100
	知的財産法	20	20	25	10	10		5	5	5	100
	法律学特講B	20	20	25	10	10		5	5	5	100
	法律学特講C	20	20	25	10	10		5	5	5	100
	法律学特講E	20	20	25	10	10		5	5	5	100
	法律学特講F	20	20	25	10	10		5	5	5	100
	企業論	70						25		5	100
	労働経済論	70						25		5	100
	政治学演習 I		10		20	20	20	10	10	10	100
	政治学演習 II		10		20	20	20	10	10	10	100
	憲法演習 I		20	30	20	10	10			10	100
	憲法演習 II		20	30	20	10	10			10	100
	民法（財産法）演習 I	5	10	10	10	20	30	5	5	5	100
	民法（財産法）演習 II	5	10	10	10	20	30	5	5	5	100
	民法（家族法）演習 I		10		30	15	15	10	10	10	100
	民法（家族法）演習 II		10		30	15	15	10	10	10	100
	商法演習 I	5	10	20	10	10	20	5	10	10	100
	商法演習 II	5	10	20	10	10	20	5	10	10	100
	刑法演習 I		10		30	20	20		10	10	100
	刑法演習 II		10		30	20	20		10	10	100
	刑事訴訟法演習 I		5	10	20	20	20	5	10	10	100
	刑事訴訟法演習 II		5	10	20	20	20	5	10	10	100
	労働法演習 I		5	15	20	20	25	5	5	5	100
	労働法演習 II		5	15	20	20	25	5	5	5	100
	理論経済学演習 I	15					30	20	20	15	100
	理論経済学演習 II	15					30	20	20	15	100
	政治経済学演習 I	15					30	20	20	15	100
	政治経済学演習 II	15					30	20	20	15	100
	財政学演習 I	15					30	20	20	15	100
	財政学演習 II	15					30	20	20	15	100
	農業経済論演習 I	15					30	20	20	15	100
	農業経済論演習 II	15					30	20	20	15	100
	経営学演習 I	15					30	20	20	15	100
	経営学演習 II	15					30	20	20	15	100
	環境政策論演習 I	15					30	20	20	15	100
	環境政策論演習 II	15					30	20	20	15	100
	環境経済論演習 I	15					30	20	20	15	100
環境経済論演習 II	15					30	20	20	15	100	
環境社会学演習 I	15					30	20	20	15	100	
環境社会学演習 II	15					30	20	20	15	100	
自然環境学演習 I	15					30	20	20	15	100	
自然環境学演習 II	15					30	20	20	15	100	
環境生態学演習 I	15					30	20	20	15	100	
環境生態学演習 II	15					30	20	20	15	100	

人文社会科学部 カリキュラムチェックリスト
 (地域政策課程課程科目, 地域社会経済専修プログラム主専修プログラム科目)

地域社会経済専修プログラム ディプロマ・ポリシー

地域社会経済専修プログラムでは、経済・法・環境分野の総合的学修を基礎に、経済学や経営学などの専門的学修を通じて、地域社会や経済、産業、行政などに関わる政策的諸課題を多角的に分析でき、持続可能な地域社会・経済の構築を担うことができる人材の養成を目的としており、以下に示す能力を修得した者を主専修プログラム修了者とみなす。

(知識・理解)

1. 経済・法・環境に関する基礎的な知識を幅広く身につけている。
2. 地域社会・経済を総合的に理解するための専門的な知識を修得している。

(思考・判断)

3. 地域社会・経済について、多角的な視点から思考・判断する能力を身につけている。
4. 経済学や経営学などの専門的知識を活用し、地域社会・経済とその課題を総合的に思考・判断することができる。

(技能・表現)

5. 地域社会・経済の現状や課題について、関連資料・データに基づき理論的・実証的に分析・評価することができる。
6. 様々な集団の合意形成を図ることができる柔軟なコミュニケーション能力やプレゼンテーション能力を身につけている。

(関心・意欲)

7. 様々な経済事象や、地域社会・経済が抱える諸問題に強い関心を有している。
8. 経済学や経営学などを中心とした専門的視点を活かし、地域社会・経済の課題に主体的・実践的に取り組む意欲を持っている。

(態度)

9. 高い倫理性をそなえつつ、専門分野を社会に活かそうとする態度を身につけている。

区分	授業科目	ディプロマ・ポリシー項目									重付 合計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	
課程 共通 科目	法律学基礎	80		10						10	100
	民法(総則) I	80		10						10	100
	民法(総則) II	80		10						10	100
	経済学基礎 I	50	20					10	10	10	100
	経済学基礎 II	50	20					10	10	10	100
	環境政策論 I	80		10						10	100
	環境経済論 A	80		10						10	100
	特別研究				10	30	20	10	20	10	100
	理論経済学 I	10	30	20	10	10		10		10	100
	理論経済学 II	10	30	20	10	10		10		10	100
政治経済学 I	10	30	20	10	10		10		10	100	
政治経済学 II	10	30	20	10	10		10		10	100	
財政学 I	10	30	20	10	10		10	5	5	100	
財政学 II	10	30	20	10	10		10	5	5	100	
農業経済論 I	10	30	20	10	10		10		10	100	
農業経済論 II	10	30	20	10	10		10		10	100	
経営学総論 I	10	30	20	10	10		10		10	100	
経営学総論 II	10	30	20	10	10		10		10	100	
国際経済論 A	10	30	20	10	10		10	5	5	100	
国際経済論 B	10	30	20	10	10		10	5	5	100	
ミクロ経済学	10	40	15	15	10		10			100	
金融論	10	40	15	15	10		10			100	
会計学 I	10	40	15	15	10		10			100	
会計学 II	10	40	15	15	10		10			100	
経済外書講読	10	20	15	15	10	20	10			100	
憲法(統治機構) A	60		30						10	100	
憲法(統治機構) B	60		30						10	100	
行政学	60		30						10	100	
行政法(作用法総論) I	60		30						10	100	
行政法(作用法総論) II	60		30						10	100	
環境政策論 II	60		30						10	100	
政治学(政治理論)	60		30						10	100	
環境経済論 B	40		30		20				10	100	
環境生態学 A	50		30		10				10	100	
自然環境学 A	50		30		10				10	100	
環境統計学 I	40		30		20				10	100	
地域経済調査演習		10		10	20	30	10	10	10	100	
地域経済実践演習		10		10	20	30	10	10	10	100	

区分	授業科目	ディプロマ・ポリシー項目									重付 合計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	
専門教育科目 プログラム展開科目	応用マクロ経済学		10		20	30	10	20	10		100
	地方財政論		10		30	30		20	10		100
	協同組合論		10		30	30		20	10		100
	マーケティング論		10		30	30		20	10		100
	日本経済史		10		30	30		20	10		100
	人的資源管理論		10		30	30		20	10		100
	経済思想		10		30	30		20	10		100
	企業論		10		30	30		20	10		100
	労働経済論		10		30	30		20	10		100
	日本経済論		10		30	30		20	10		100
	国際開発と環境・貧困		10	30	20	20		20			100
	経済学特講		10	10	20	30		20	10		100
	理論経済学演習Ⅰ				10	20	20	10	20	20	100
	理論経済学演習Ⅱ				10	20	20	10	20	20	100
	政治経済学演習Ⅰ				10	20	20	10	20	20	100
	政治経済学演習Ⅱ				10	20	20	10	20	20	100
	財政学演習Ⅰ				10	20	20	10	20	20	100
	財政学演習Ⅱ				10	20	20	10	20	20	100
	農業経済論演習Ⅰ				10	20	20	10	20	20	100
	農業経済論演習Ⅱ				10	20	20	10	20	20	100
	経営学演習Ⅰ				10	20	20	10	20	20	100
	経営学演習Ⅱ				10	20	20	10	20	20	100
	政治学演習Ⅰ			20		20	30	10	5	15	100
	政治学演習Ⅱ			20		20	30	10	5	15	100
	憲法演習Ⅰ			20		20	30	10	5	15	100
	憲法演習Ⅱ			20		20	30	10	5	15	100
	民法（財産法）演習Ⅰ			20		20	30	10	5	15	100
	民法（財産法）演習Ⅱ			20		20	30	10	5	15	100
	民法（家族法）演習Ⅰ			20		20	30	10	5	15	100
	民法（家族法）演習Ⅱ			20		20	30	10	5	15	100
	商法演習Ⅰ			20		20	30	10	5	15	100
	商法演習Ⅱ			20		20	30	10	5	15	100
	刑法演習Ⅰ			20		20	30	10	5	15	100
	刑法演習Ⅱ			20		20	30	10	5	15	100
	刑事訴訟法演習Ⅰ			20		20	30	10	5	15	100
	刑事訴訟法演習Ⅱ			20		20	30	10	5	15	100
	労働法演習Ⅰ			20		20	30	10	5	15	100
	労働法演習Ⅱ			20		20	30	10	5	15	100
	環境政策論演習Ⅰ			20		20	30	10	5	15	100
	環境政策論演習Ⅱ			20		20	30	10	5	15	100
	環境経済論演習Ⅰ			20		20	30	10	5	15	100
	環境経済論演習Ⅱ			20		20	30	10	5	15	100
	環境社会学演習Ⅰ			20		20	30	10	5	15	100
	環境社会学演習Ⅱ			20		20	30	10	5	15	100
	自然環境学演習Ⅰ			20		20	30	10	5	15	100
自然環境学演習Ⅱ			20		20	30	10	5	15	100	
環境生態学演習Ⅰ			20		20	30	10	5	15	100	
環境生態学演習Ⅱ			20		20	30	10	5	15	100	

人文社会科学部 カリキュラムチェックリスト
(地域政策課程課程科目, 地域環境専修プログラム主専修プログラム科目)

地域環境専修プログラム ディプロマ・ポリシー

地域環境専修プログラムでは、環境・法・経済分野の総合的学修を基礎に、環境学の専門的学修を地域における環境政策・環境マネジメントの実践に活かし、持続可能な共生社会の構築に貢献できる人材の養成を目的としており、以下に示す能力を修得した者を主専修プログラム修了者とみなす。

(知識・理解)

1. 環境・法・経済に関する基礎的な知識を幅広く身につけている。
2. 文理融合に基づく環境学諸分野の研究手法と専門的な知識を修得している。

(思考・判断)

3. 環境と人間・社会のあり方について、相互の複雑な連関を踏まえて理解する能力を身につけている。
4. 環境学を始めたとした専門的知識を活用し、環境問題の解決、「持続可能な共生社会」構築に向けた具体的な方策を総合的に思考・判断することができる。

(技能・表現)

5. 地域社会とその環境に関する調査・分析ができ、そこに潜む問題点やその解決法について、自らの見解・提言を論理的かつ的確に説明するスキルを身につけている。
6. 様々な集団の合意形成を図ることができる柔軟なコミュニケーション能力やプレゼンテーションのスキルを身につけている。

(関心・意欲)

7. 身近な地域から地球規模まで、多岐にわたる環境や環境問題に強い関心を持っている。
8. 環境学をはじめとする専門的視点を活かし、環境や地域の問題解決のために主体的・実践的に取り組む意欲を持っている。

(態度)

9. 中立公正な立場から高い倫理性を持って、専門分野を社会貢献に活かそうとする態度を身につけている。

区分	授業科目	ディプロマ・ポリシー項目									重付 合計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	
課程 共通 科目	法律学基礎	30	20	20	20				5	5	100
	民法(総則) I	30	20	20	10				10	10	100
	民法(総則) II	30	20	20	10				10	10	100
	経済学基礎 I	30	25	20	15					10	100
	経済学基礎 II	30	25	20	15					10	100
	環境政策論 I	20	10	15	10	10	10	15	5	5	100
	環境経済論 A	25	20	20	10	5		10	5	5	100
	特別研究		10		20	30	15	5	5	15	100
	環境政策論 II	10	10	15	15	5	10	15	15	5	100
	環境経済論 B		10		20	30	15	5	5	15	100
専門 教育 科目 基礎 科目	環境社会学 I	10	30	20	10	10		15	5		100
	環境社会学 II		25	20	10	10		20	10	5	100
	環境生態学 A	5	20	20	10	15		10	10	10	100
	環境生態学 B		20	20	10		20	15	10	5	100
	自然環境学 A		20	20	15			15	15	15	100
	自然環境学 B	5	20	20	10	10	5	10	10	10	100
	環境統計学 I	5	20	10	10	20	10	10	10	5	100
	環境統計学 II	5	20	10	10	20	10	10	10	5	100
	憲法(統治機構) A	30	25	20	15					10	100
	憲法(統治機構) B	30	25	20	15					10	100
	地方自治法	30	25	20	15					10	100
	政治学(政治理論)	30	20	20	10				10	10	100
	政治学(政治過程)	30	20	20	10				10	10	100
	行政学	30	25	20	15					10	100
	理論経済学 I	30	20	25	15					10	100
	理論経済学 II	30	25	25	10					10	100
	経営学総論 I	30	25	20	15					10	100
	経営学総論 II	30	25	20	15					10	100
	農業経済論 I	25	25	20	10			10		10	100
	農業経済論 II	25	25	20	10			10		10	100
	財政学 I	30	25	20	15					10	100
	財政学 II	30	25	20	15					10	100
	ミクロ経済学	30	25	20	15					10	100
	国際開発と環境・貧困	5	15	15	10	15		30	5	5	100
	環境科学演習		20		15	15	15	15	15	5	100
	環境科学実験				25	35		20		20	100
	環境社会調査実習		10		15	15	15	15	15	15	100
	環境社会調査演習		15		20	20	15	5	5	20	100
地域環境マネジメント実践演習	5	5	5	10	15	15	15	20	10	100	

区分	授業科目	ディプロマ・ポリシー項目									重付 合計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	
専門教育科目 プログラム展開科目	環境経済論特講	20	25	20	10	5		10	5	5	100
	環境社会学特講		20		10	15	10	15	20	10	100
	倫理学特講A	20		40	40						100
	環境倫理学		20	20	10	10	10	10	10	10	100
	国際法 A	30	25	20	15					10	100
	国際法 B	30	25	20	15					10	100
	企業論	30	25	20	15					10	100
	地方財政論	20	20	10	10	10		10	10	10	100
	環境学特講 A	20	20	15	10	5	5	10	10	5	100
	環境学特講 B	20	20	15	10	5	5	10	10	5	100
	環境学特講 C	20	20	15	10	5	5	10	10	5	100
	環境政策論演習 I	5	15	5	15	10	15	20	5	10	100
	環境政策論演習 II	5	15	5	15	10	15	20	5	10	100
	環境経済論演習 I		15	5	15	10	15	20	5	15	100
	環境経済論演習 II		15	5	15	10	15	20	5	15	100
	環境社会学演習 I	5	15	10	10	10	25	10	5	10	100
	環境社会学演習 II	5	15	10	10	10	25	10	5	10	100
	自然環境学演習 I		15	5	15	10	15	20	5	15	100
	自然環境学演習 II		15	5	15	10	15	20	5	15	100
	環境生態学演習 I		15	5	15	10	15	20	5	15	100
	環境生態学演習 II		15	5	15	10	15	20	5	15	100
	政治学演習 I		10	10	30	10	15		10	15	100
	政治学演習 II		10	10	30	10	15		10	15	100
	憲法演習 I		10	10	30	10	15		10	15	100
	憲法演習 II		10	10	30	10	15		10	15	100
	民法(財産法)演習 I		10	10	30	10	15		10	15	100
	民法(財産法)演習 II		10	10	30	10	15		10	15	100
	民法(家族法)演習 I		10	10	30	10	15		10	15	100
	民法(家族法)演習 II		10	10	30	10	15		10	15	100
	商法演習 I		10	10	30	10	15		10	15	100
	商法演習 II		10	10	30	10	15		10	15	100
	刑法演習 I		10	10	30	10	15		10	15	100
	刑法演習 II		10	10	30	10	15		10	15	100
	刑事訴訟法演習 I		10	10	30	10	15		10	15	100
	刑事訴訟法演習 II		10	10	30	10	15		10	15	100
	労働法演習 I		10	10	30	10	15		10	15	100
	労働法演習 II		10	10	30	10	15		10	15	100
	理論経済学演習 I		10	10	30	10	15		10	15	100
	理論経済学演習 II		10	10	30	10	15		10	15	100
	政治経済学演習 I		10	10	30	10	15		10	15	100
政治経済学演習 II		10	10	30	10	15		10	15	100	
財政学演習 I		10	10	30	10	15		10	15	100	
財政学演習 II		10	10	30	10	15		10	15	100	
農業経済論演習 I		10	10	30	10	15		10	15	100	
農業経済論演習 II		10	10	30	10	15		10	15	100	
経営学演習 I		10	10	30	10	15		10	15	100	
経営学演習 II		10	10	30	10	15		10	15	100	